

新型コロナから自分を守り、大切な人を守り、地域と社会を守るために 接触確認アプリ(COCoA)をインストールしましょう

厚生労働省が開発した「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)」は、利用者が多いほど効果を発揮するアプリです。自分のために、大切な人のために、地域のために、アプリのインストールをお願いします。

接触確認アプリ(COCoA)とは

新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性がある場合に、通知を受け取ることができるスマートフォンのアプリです。Bluetooth(近接通信機能)を利用して、ほかのスマートフォンとおおむね1メートル以内で15分以上近接していた場合、「接触」として検知し、「接触」情報を自分のスマートフォンにのみ記録します。



厚生労働省ホームページ

〈陽性者との接触を確認したら〉

接触した人の中に陽性者がいた場合、プッシュ通知が届き、アプリの画面表示に沿って自分の症状などを選択すると検査の受診などが案内されます。

〈陽性者と診断を受けたら〉

アプリに陽性者と登録することで、14日以内に接触した可能性がある人へ通知が届きます(この通知に個人情報は記載されません)。

個人が特定されることはありません

・連絡先、位置情報など、個人が特定される情報は記録しません
 ・いつ、誰と、どこで接触したのかは、互いに分かりません

— インストールはこちら —

画面イメージ iPhone Android

▶ 問い合わせ
 厚生労働省電話相談窓口 ☎0120(565)653

未来へはばたく若者を応援 令和3年度 奨学生を募集します

▶ 申し込み・問い合わせ
 ☎329-2792 あたご町2-3
 函教育総務課 ☎0287(37)5231

市教育委員会では、令和3年度の奨学生を募集します。なお、決定には事前審査があります。

種類	内容	対象・申込資格	人数	申込方法など
給付型	○給付額 20万円(1人1回限り) ※返還の必要がない奨学資金です。	国内の大学・短期大学に入学する人	5人程度	▶ 申込方法 募集要項に示す申請書類を函教育総務課に提出(郵送可) ▶ 募集要項・申請書の配布場所 ○市民室 ○ギャラリー ○函教育総務課 ○函総務福祉課 ○常根出張所 ※市ホームページからもダウンロードできます。 ▶ 申込期間(必着) ○給付型・貸与型(国内) 11月4日(水)~来年1月5日(火) ○貸与型(海外) 来年1月5日(火)まで
		国内の医療系・福祉系・保育系の大学・短期大学に在学(入学)する人	5人程度	
		海外の大学・短期大学に入学する人または今年度入学した人	若干名	
貸与型	○貸与額(月額) ・高等学校・高等専門学校 …1万8千円 ・大学・短期大学・専修学校 …3万円か5万円 ※返還期間は、貸与が終了した月の翌月から起算して貸与期間の4倍の期間以内です(無利子)。	国内の高等学校・高等専門学校・大学・短期大学・専修学校の専門課程に在学(入学)する人	10人程度	
		海外の大学・短期大学に在学(入学)する人	若干名	

※他の奨学金との併用や、給付型と貸与型の併用も可能です。申込資格などの詳細は、募集要項を確認してください。
 ※給付型奨学資金のうち、医療系・福祉系・保育系枠については、今年度に限り在学中の学生も対象です(来年3月に卒業見込みの人は対象外)。

新型コロナウイルス感染症対策 北那須モデルの指標を変更しました

▶ 問い合わせ
 函新型コロナウイルス感染症対策室
 ☎0287(62)7197

北那須3市町(本市・大田原市・那須町)独自の非常事態宣言などの判断の目安である「北那須モデル」を、那須郡市医師会の助言を参考に、次のとおり変更しました。

【これまでの指標】

	指標① 直近1週間の 新規感染者数	指標② 入院者数	備考
非常事態宣言(赤信号)	5人以上	10人以上	これまでの最大値を超える水準に設定
注意喚起期間(黄信号)	3人以上	5人以上	非常事態宣言の目安の半分の水準に設定
これまでの最大値	4人	8人	



いずれかの指標が目安に達したら、宣言などを判断。

【新しい指標】

	指標①		指標② 県内病床の稼働率
	直近1週間の 新規感染者数	うち、70歳以上の 患者数	
非常事態宣言(赤信号)	10人以上	5人以上	50%以上
注意喚起期間(黄信号)	5人以上	3人以上	15%以上50%未満
これまでの最大値	4人	1人	29.2%

2つの指標がともに目安に達したら、宣言などを判断。

※ただし、感染経路が明らかな場合は、発生状況や医療体制を考慮した上で、新規感染者数や入院者数に含めるかを判断。

指標を変更するのはなぜ?

- ・感染者は増加しているものの、高齢者の割合が低く、軽症者・無症状者の割合が高くなっているため。
- ・当初と比較して、PCR検査体制や病床数が充実してきたため。
- ・国の新型コロナウイルス感染症対策分科会が発表した6つの指標のうち、「1週間の新規感染者数(人口10万人当たり)」について「ステージ3『感染急増』で15人以上、ステージ4『感染爆発』で25人以上」と示されたため。
- ・当初、北那須地域で発生した患者は原則北那須地域の医療機関に入院することになっていたが、現在は一部の医療機関への患者の集中を避け、県が県内各地域の医療機関に患者を振り分けているため。

非常事態宣言などを行ったときは

- ・各地域における感染者の発生状況なども考慮しながら、次のとおり対応する予定です。
- ・北那須の市町民や事業者には不要不急の外出自粛の協力を依頼します。
- ・県外からの不要不急の流入を抑えるため、関連する主な市町有施設を休業します。
- ・県に対し、感染拡大防止に必要な民間施設(遊興施設・劇場・遊戯施設など)への休業の要請を依頼します。

また、非常事態宣言などの解除については、感染状況の推移などを勘案し、およそ2週間後を目安に検討します。

協力をお願いします



市民の皆さんへ

非常事態宣言などの有無にかかわらず、感染防止のため、日頃からこまめな手洗いや咳エチケットなど、「新しい生活様式」の実践をお願いします。
 また、事業者の皆さんは、各施設における対策の徹底をお願いします。